

No.1605

第1606 回例会

2013年12月13日(金) 12:30～13:30
点鐘

ロータリーソング “それこそロータリー”

会食(中華)

会長会務

- * ビジター紹介。
- * 12月8日次期クラブロータリー財団委員長研修会にご出席された岡田信俊会員、益田市まで大変ご苦労様でした。
- * 木の話(21)。
針葉樹の第2弾は一名落葉松とも呼ばれ、秋に美しく黄葉し、冬には落葉して寒い高山に生き続ける、マツ科のカラマツについてお話しします。
- * 12月の誕生祝をお渡しします。
岩崎陽一 鈴木一彦 山下聖児の各会員
バースディソング斉唱
- * 12月の皆勤賞をお渡しします。
加藤一吉会員 18年 林 壽延会員 28年



幹事報告

- * 次週は年忘れ家族会で夜間例会となります。
場所は「鶴の間」になります。
- * 例会終了後、クラブ奉仕委員長会議を開催します。

委員会報告

- * 親睦活動・出席委員会
出席率・スマイル報告
- * その他

卓話「地区クラブロータリー財団委員長研修会の報告」
会員 岡田信俊さん

先週(第1605 回例会)の記録

2013年12月6日(金) 12:30～13:30

会長会務

木の話(20) 師走に入りましたので、今日から針葉樹をとり上げさせていただきます。最初は世界に日本しか無く学名がヤポニカ(クリプトメリア・ヤポニカ・デードン)と命名され、日本林業の王様であるスギについてお話しします。

スギは巨大な常緑針葉樹で、樹高は50m、胸高直径が5mにも達します。寿命が長く、屋久島では樹齢2千年位上の縄文スギが有名です。幹は著しく真っ直ぐに伸び、皮は褐色で縦に割れ目が入っています。葉は樹齢によって変化し、若木が鋭く真っ直ぐであるのに比べ、老木はやや内側に曲がってくるものが多いようです。

3-4月開花しますが、雌雄同株です。雄花は小枝の先に麦穂の様に多数付き、風に乗って一斉に花粉を飛散させ、これが花粉症の原因となります。雌花は秋に小枝の先に1個付き、春に開花し、秋に実り、1個の毬果で約65個の種が得られます。

スギは本州以南に分布し、南限は屋久島ですが、有名な林業地が各地にあります。その中でも鳥取県智頭は奈良県吉野や三重県尾鷲等とともに最も有名なスギ林業地です。

スギは建材、家具、樽材など広く重宝されますが、京都北山の磨丸太は細くて硬く、数寄屋普請の建築材として有名です。

幹事報告

- * ガバナー事務所より、東日本大地震復旧支援義援金のお願い。
- * 例会変更のお知らせ
倉吉東 12月26日(木) 定款により休会
ビジター受付は有りません。
- * 東部4RCの例会変更を一覧にしてお渡し致します。

ビジター 鳥取中央RC 1名

出席率

12月6日 会員 54名 欠席 12名 77.78%
11月29日 メーキャップ 3名 87.03%

メーキャップ会員

12月2日 油谷博文会員 鳥取中央RCへ

12月4日 西尾正博会員 日本ロータリーEクラブ2650へ

スマイル

* 駒井重忠様(鳥取中央) / 本日は、お世話になります。

* 西尾 茂会員 / 鳥取環境大学の河原正彦先生、本日は卓話よろしくお祈いします。

* 葉狩弘一会員 / ①河原正彦様、本日は卓話よろしくお祈いします。②先日の西尾会長杯ゴルフコンペで、田中(章)さんを始め、4名の方に祝儀を頂きました。これからもよろしく。

* 森下哲也会員 / 河原さん、今日はよろしくお祈いいたします。

* 米本哲人会員 / ①11月末日で「いのちの電話」理事長を退任しました。クラブ会員の皆様には大変お世話になりました。厚くお礼を申し上げます。②米村さん、感謝です。

* 油谷博文会員 / 先週は全く忘れていて無断欠席を致しました。尚、本日はP.M.2.5が高いので、気管に注意して下さい。

* 山田 正会員 / 森本さん、ご配慮ありがとうございます。

* 竹内 隆会員 / 綺麗な花が届けられるのを楽しみにしています。(結婚記念日)

* 岸本 潤会員 / 数えてみると、66回目。(結婚記念日)

* 川越治郎会員 / 23日は花を待っています。(結婚記念日)

* 林 壽延会員 / 結婚記念日

* 早退3件 合計33,000円

ゴルフスマイル

* 倭島昭博 / 第3回西尾会長杯のゴルフコンペ、良い天候の中で優勝させて頂きました。有難うございました。 合計3,000円

雑誌委員会 岡本委員長

ロータリーの友 12月号紹介

使用済切手・葉書収集 岡田信俊会員

卓話「鳥取環境大学の挑戦」

鳥取環境大学 副理事長 河原正彦さん

現在、全国に大学が約800校有り、国公立が約2割です。現在では2人に1人が進学する時代です。大学の高校化が進み、昔の経験では捉えることが出来なくなりました。そんな中での鳥取環境大学について概要を説明します。

鳥取環境大学の運営・経営に当たっての三つの戒め

1. 大学運営：自らの経験で考えることの危うさ。「大学」「学生」の実態・変化。(昔と現在では、大学への進学率や概念が変化している。)
2. 大学組織の特異性：トップダウン方式か、ボトムアップ方式か。(両者のバランスが必要)
3. 革命期から安定成長期へ：公立化騒ぎの正常化

鳥取環境大学の概要1

1. 大学の基本理念：人と社会と自然との共生

2. 大学の目的：豊かな人間性にあふれ自ら考え行動し、力強く生きる人間を育成、地域を担う人材、世界に羽ばたく人材を育成
3. 当面の目標⇒安定的な志願者確保小さくとも、地方大学であっても「個性」があり、全国的に認知度の高い手軽な大学を目指す。

鳥取環境大学の概要2

1. 学部 環境学部・経営学部いずれも定員138名。
2. 研究・附属機関：サステナビリティ研究所、地域イノベーション研究センター
3. 学外施設：西部サテライトキャンパス、岡山支局

学びの特色1

8つの専門プログラム

◇環境学部：自然環境保全プログラム、環境マネジメントプログラム、循環型社会形成プログラム、居住環境プロジェクト

◇経営学部：企業経営プログラム、地域経営プログラム、国際経営プログラム、経営情報プログラム

学びの特色2

プロジェクト研究(問題解決能力をUP)

テーマを決める⇒調査⇒まとめる⇒プレゼンテーション⇒公開(1年生の時からゼミを行っている。)

<主なプロジェクト研究のテーマ>

- ・鳥取の伝統工芸「ガマかばん」の値打ち～伝統と創生
- ・地域交通について考える
- ・環境を守る菌類・きのこサイエンス
- ・生ゴミからのコンポスト作りに関する研究

学びの特色3

1. 英語村(外国人が常時居て英語のみの会話、その影響で英語検定、留学生等の希望者が増加)
2. 国際交流：清州大学校(韓国)、ユニテック工科大学(ニュージーランド)
3. 地域連携：東部地区プラットフォーム、モモンガプロジェクト、中心市街地活性化等

学びの特色4(ダブルスクール)

1. 学内講座：公務員試験、ファイナンシャルプランニング検定2級3級、日商簿記検定2級3級
2. WEB講座：旅行業取扱管理者、通関士、貿易実務検定、司法書士、行政書士、社会保険労務士等も有る。
3. DVD講座：Microsoft Office Specialist
以上を無料で開講している。

就職状況は内定率94.2%(2013年3月卒業) 入学状況(志願倍率)は環境学部：4.2倍 経営学部：2.6倍 全体：3.4倍です。

尚、来年度より現在副学長の高橋一氏が新学長に就任予定です。

次週例会予定

2013年12月20日(金) 第1607回例会
年忘れ家族会

18:30～ホテル・ニューオータニ鳥取 鶴の間